



介護あんしん 相談員だより

第58号 令和7年7月発行
発行：鳥栖地区広域市町村圏組合
(介護保険課 地域支援係)
連絡先：0942-81-3111

介護あんしん相談員は橋渡しをします！

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても、直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。介護あんしん相談員は、ご本人やそのご家族が施設職員に直接は言いにくいことをお聞きして、客観的な目で見えて気づいた点を施設側に伝えて問題の解決をはかります。現在18名の相談員が活動しています。



利用者様や介護あんしん相談員の声からいくつかご紹介します
(令和7年3月・4月・5月)



～介護あんしん相談員の声より～



相談員：避難訓練の時、避難後の居室のドアの表示はどうしているのですか。

施設：災害時に避難が終えたら、誰が見ても、避難済みと分かるようにしています。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



居室入口のネームプレートの2枚目に【避難完了】と書かれた赤札が挟んでありました。

何の意味があるのだろうと確認すると、災害時に避難を終えた居室の名札を少しずらして、避難していることを誰が見ても分かるようにされているそうです。

赤札の表示で避難終了になるようにすることは、消防署からも了承が得られているということでした。



相談員：掲示板にはサークルの案内ポスターが貼ってあり、とても良かったです。

施設：自分の好きなサークルに参加されています。

施設には、7～8つのサークルがあります。利用者様は好きなサークルを選んで参加されているそうです。

皆が同じ活動をして、一緒に楽しむのもいいですが、自分の選択でサークルに参加するのも楽しそうですね。

相談員： スタッフさんの、さり気ないケアがとても素敵でした。

施設： T様は発語が少ない方ですが、ちゃんと理解はされています。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



相談員が訪問した時に、T様の隣でタブレット入力をされていたスタッフさんが、作業の合間にT様の手を摩ったり、笑顔で相槌されたり、自然なケアがとても素敵だったそうです。優しさが伝わって、微笑ましい光景だったのでしょうね。

T様は相談員が訪問すると、一番に手を挙げて応えて下さったり、話しかけると手を重ねて来られたりされます。気分が良い時はしっかりした声でおしゃべりされる事もあり、理解はされているそうです。



～利用者様の声より～



利用者： 青いベストのあなたたちは誰？

施設： あんしん相談員についての案内板を施設内に掲示して周知していきます。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



介護あんしん相談員は、施設を訪問する際には青いベストを着て行きます。4月から訪問が始まった施設もいくつかあり、まだご存じ無い利用者様もいらっしゃると思います。

利用者様から「外部から来られるというのが分かっていたら、前もって心持の準備もしていましたよ。私は元気だからいいけど、そうでない方達は事前に貼紙で知らせていた方が良くと思いますけど。」とご意見をいただきました。

こちらの施設には、「介護あんしん相談員の訪問日」を表示した案内板が1枚だけなので、各ホールに貼ってもらえるように、次の訪問で持参させていただきます

他の施設でもご要望がありましたら、相談員又は鳥栖広域にお知らせください。



鳥栖広域 相談員だより

検索

鳥栖地区広域市町村圏組合のホームページで、今までの「介護あんしん相談員だより」を閲覧することができます。よろしければご利用ください。